**様式１**

**平成　年度ステップアップ研修(５年経験者研修)　事前自己評価票**

**（特別支援学校教諭用）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学校名 | 　県立　　　　　 　　　 学校 | 氏名 |  |
| １　あなたは次の項目について，現在，どの程度の取組状況ですか。各項目について，示された観点ごとに４段階（１～４）で評価した後，総合的に評価し，総合評価の欄に１～４の数字を記入してください。〔４：十分に取り組んでいる　３：取り組んでいる　２：あまり取り組んでいない　１：取り組んでいない〕 |
|  | 項　目 | 観　　　　　点 | 総合評価 |  |
|  | 観点別評価 |
| 学級経営 | ①　学校教育目標に基づいた学級経営案の立案 |  |    |
| ②　一人一人の個性（実態）を生かした学級づくり |  |
| ③　共感的な人間関係づくり |  |
| ④　児童生徒が落ち着いて生活できる環境の整備 |  |
| 学習指導 | 自立活動 | ①　児童生徒の障害の状態や発達の段階の的確な把握 |  |  |
| ②　児童生徒の課題の明確化と具体的な指導内容の設定 |  |
| ③　個別の指導計画に基づいた適切な指導の展開と評価の一体化 |  |
| 教科指導 | ①　年間指導計画に基づいた教育課程の適切な実施 |  |  |
| ②　児童生徒の実態の適切な把握と個別の目標の設定 |  |
| ③　単元(題材)の目標及び個別の指導計画を踏まえた指導の工夫 |  |
| ④　評価規準に基づいた指導と評価の一体化 |  |
| 総合的な学習の時間(知的障害特別支援学校小学部は除く) | ①　年間指導計画に基づいた教育課程の適切な実施 |  |  |
| ②　題材の目標を踏まえた指導の工夫 |  |
| ③　児童生徒の主体性を大切にした指導の工夫 |  |
| ④　学校や地域の特性を生かした指導の工夫 |  |
| 特別活動 | ①　年間指導計画に基づいた教育課程の適切な実施 |  |  |
| ②　一人一人の悩み等への適切な対応 |  |
| ③　話合い活動を基にした学級の問題の解決 |  |
| ④　児童会・生徒会活動への積極的な関わり |  |
| 生徒指導等 | 生徒指導 | ①　児童生徒の生活状況（実態）の適切な把握 |  |  |
| ②　共感的な態度による信頼関係の構築 |  |
| ③　基本的生活習慣や規範意識の育成 |  |
| ④　教育相談の理論や手法の習得 |  |
| キャリア教育 | ①　年間指導計画に基づいた適切な指導の実施 |  |  |
| ②　児童生徒の理解に基づく主体的な進路選択の意欲や態度の育成 |  |
| ③　体験活動の事前・事後活動の工夫 |  |
| ２　あなたが，この研修を通して，特に解決したい課題について，上記の項目の中から三つ選択し，課題の内容を具体的に，簡潔に記入してください。 |
|  | 選択した項目 | 解決したい課題の内容 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |
| 校長としての本研修に対する期待 |
| 　　　　　　　　　　　立　　　　　　　　　学校　校長氏名　　　　　　　　　　　印 |

**様式３**

**平成　年度ステップアップ研修(５年経験者研修)　事後自己評価票**

**（特別支援学校教諭用）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学校名 |  県立　　　 　 　　　 　　　学校 | 氏名 |  |
| １　あなたは次の項目について，研修を終了して，取組の状況はどうですか。各項目について，示された観点ごとに４段階（１～４）で評価した後，総合的に評価し，総合評価の欄に１～４の数字を記入してください。〔４：十分に取り組んでいる　３：取り組んでいる　２：あまり取り組んでいない　１：取り組んでいない〕観　　　　　点 |
|  | 項　目 |  | 総合評価 |  |
|  | 観点別評価 |
| 学級経営 | ①　学校教育目標に基づいた学級経営案の立案 |  |    |
| ②　一人一人の個性（実態）を生かした学級づくり |  |
| ③　共感的な人間関係づくり |  |
| ④　児童生徒が落ち着いて生活できる環境の整備 |  |
| 学習指導 | 自立活動 | ①　児童生徒の障害の状態や発達の段階の的確な把握 |  |  |
| ②　児童生徒の課題の明確化と具体的な指導内容の設定 |  |
| ③　個別の指導計画に基づいた適切な指導の展開と評価の一体化 |  |
| 教科指導 | ①　年間指導計画に基づいた教育課程の適切な実施 |  |  |
| ②　児童生徒の実態の適切な把握と個別の目標の設定 |  |
| ③　単元(題材)の目標及び個別の指導計画を踏まえた指導の工夫 |  |
| ④　評価規準に基づいた指導と評価の一体化 |  |
| 総合的な学習の時間(知的障害特別支援学校小学部は除く) | ①　年間指導計画に基づいた教育課程の適切な実施 |  |  |
| ②　題材の目標を踏まえた指導の工夫 |  |
| ③　児童生徒の主体性を大切にした指導の工夫 |  |
| ④　学校や地域の特性を生かした指導の工夫 |  |
| 特別活動 | ①　年間指導計画に基づいた教育課程の適切な実施 |  |  |
| ②　一人一人の悩み等への適切な対応 |  |
| ③　話合い活動を基にした学級の問題の解決 |  |
| ④　児童会・生徒会活動への積極的な関わり |  |
| 生徒指導等 | 生徒指導 | ①　児童生徒の生活状況（実態）の適切な把握 |  |  |
| ②　共感的な態度による信頼関係の構築 |  |
| ③　基本的生活習慣や規範意識の育成 |  |
| ④　教育相談の理論や手法の習得 |  |
| キャリア教育 | ①　年間指導計画に基づいた適切な指導の実施 |  |  |
| ②　児童生徒の理解に基づく主体的な進路選択の意欲や態度の育成 |  |
| ③　体験活動の事前・事後活動の工夫 |  |
| ２　次のア～エの研修が，１の評価項目の向上にどの程度役立ったと思いますか。次の１～４の評価区分の中から該当する番号を記入してください。 |
|  | ア | 事例研究研修Ⅰ（教科（小学部，中学部においては，「教科又は外国語活動」），学習指導） |  |   | 評価区分十分役立った　役立った　あまり役立っていない　役立っていない  ４ 　 ３ ２ 　 １ |  |
| イ | 研究授業研修（教科（小学部，中学部においては，「教科又は外国語活動」）） |  |
| ウ | 事例研究研修Ⅱ（自立，キャリア教育） |  |
| エ | 校外研修（１日） |  |   |
|  ３　本研修を修了して，「研修してよかったこと」や「今後，解決していきたい課題」，「今後，どんな教員を目指すのか」などについて，記入してください。 |
| 校長としての本研修に対する総括 |
| 　　　　　　　　　　　立　　　　　　　　　学校　校長氏名　　　　　　　　　　　　印 |